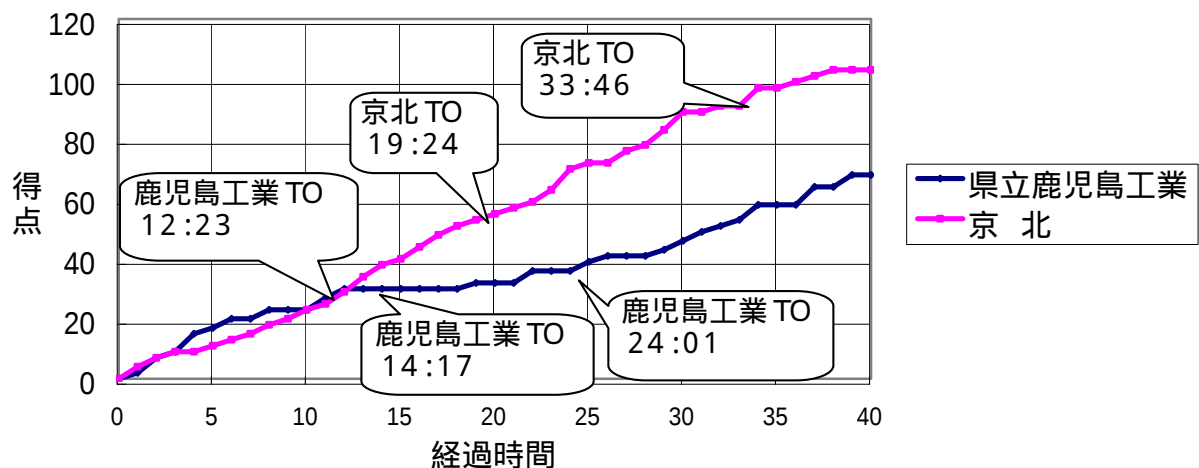


大会名	平成19年度全国高等学校総合体育大会バスケットボール大会第60回全国高等学校バスケットボール選手権大会	14:30	男子 1回戦
期日	2007年（平成19年）7月29日（日）	県立鹿児島工業 68	23 - 23 9 - 32 14 - 34 22 - 14 -
会場	天徳の丘運動公園体育館	鹿児島 ●	103 京 北 ○ 東京

主審 大森 智之

副審 大久保 壮志



県立鹿児島工業

No.	氏 名	点	3P	2P	FT	F
4	中村 翔太	2	0	1	0	4
5	石原 亮志	2	0	1	0	1
○ 6	佐多 祐樹	19	2	4	5	3
7	清水 康平	4	0	1	2	1
○ 8	稲森 匠	0	0	0	0	0
○ 9	東 和馬	8	2	1	0	4
○ 10	溝口 恭平	0	0	0	0	0
11	久保田 竜馬	9	3	0	0	3
○ 12	中深迫 諒太	4	0	2	0	5
13	寺師 孝治	6	0	3	0	1
14	小城 勇人	0	0	0	0	0
15	有馬 啓太	14	2	4	0	2
16						
17						
18						
コーチ	宮迫 崇文					
	合計	68	9	17	7	

京 北

No.	氏 名	点	3P	2P	FT	F
4	田渡 修人	32	2	10	6	2
○ 5	秋 真志	17	1	5	4	2
6	上原 拓也	4	0	2	0	0
7	井上 晃伸	13	1	4	2	0
○ 8	萩原 和也	23	2	8	1	1
9	工藤 竜二	4	0	2	0	2
○ 10	金 賢	6	0	3	0	1
11	目 健人	2	0	1	0	3
○ 12	池田 龍之介	2	0	1	0	1
13	平久保 秀紀	0	0	0	0	0
14	高原 佑輔	0	0	0	0	0
15	佐藤 祥	0	0	0	0	1
16						
17						
18						
コーチ	田渡 優					
	合計	103	6	36	13	

○はスターター（はキャプテン）3P...3点シュート 2P...2点シュート FT...フリースロー F...ファウル

戦 評

バランスよく点が取れる鹿児島工業と大型ポイントガード # 4 田渡を擁する京北との対戦。常に先頭を走る # 8 萩原と個人技に秀でた # 4 田渡の2人のガードがチームを引っ張る京北が勝利した。第1P、鹿児島工業 # 6 佐多、京北 # 4 田渡の両エースガードを中心にゲームが展開する。鹿児島工業はテンポのよいパス回しから # 9 東 # 1 久保田の3P、京北は上背を生かし # 4 田渡がドリブルでゴール下まで持ち込み得点を重ね。両者一步も譲らず、23対23の同点で第1Pを終える。第2P、鹿児島工業 # 1 5 有馬がフェイスガードで必死のディフェンスを試みるが、# 4 田渡の個人技に翻弄される。京北の2 - 3ゾーンを攻めきれない鹿児島工業はターンオーバーを繰り返し、# 8 萩原の速攻などで徐々に点差が開いていき、32対55の京北リードで前半が終了する。後半、京北は # 1 5 佐藤のポストプレー # 5 秋のミドルシュートなど多彩な攻めで攻撃の手をゆるめない。鹿児島工業も # 1 3 寺師のミドルシュートや # 1 5 有馬の3Pで応戦するが反撃の糸口がつかめない。第4P、鹿児島工業 # 9 東の3Pでスタート。小柄な選手がディフェンスにがんばりをみせ、勇敢に攻め込む。一方、京北はスタメンを全員交代しても、常に速攻をねらい走るバスケットを展開していく。常にゴールを狙う京北が、安定した戦いぶりを見せた試合であった。

記載者	福田 哲也	(所属) 佐賀県バスケットボール協会
-----	-------	--------------------